

栃木県立宇都宮南高等学校水泳部の活動方針及び年間活動計画等（※部顧問作成）		
顧問名	◎鈴木 義孝、岩倉 正、津田 早和樹、大山 美也子	
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○各種大会での自己ベスト、上位大会への進出を目指す。 ○活動をおして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○活動を通して、生徒同士や生徒と教員間等の良好な関係を構築する。 ○熱中症予防対策として、こまめな水分補給や適切な休憩を取り入れ、活動のリスクマネジメントを構築する。 ○競泳、水球は各クラブのコーチ、または保護者の責任の下、練習を行う。 （※高体連主催の大会引率は学校の責任の下行う。） ○雷雨発生時には、近くの建物に避難し、安全に十分留意する。	
休養日	○原則として、毎週月曜日を休養日とする。 ○顧問が指導できない場合は自主練習とし、休養日とすることがある。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○1日の活動時間は、平日は2時間程度、休業日は3時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		※GW期間中合宿
5月	○31日（土）競泳・飛込：県総体	※GW期間中合宿
6月	○1日（日）競泳：県総体 ○13日（金）、14日（土）競泳・飛込：関東高校県予選 ○6月下旬、関西選手権（日本選手権予選会）	
7月	○7月初旬、関東選手権（日本選手権予選会） ○7月中旬、関東高校：競泳・飛込（※関東高校出場権獲得者） ○7月後半、全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技関東ブロック予選	
8月	○8月中旬、全国高校：競泳・飛込（※全国高校出場権獲得者） ○8月23日（土）競泳：県新人 ○8月下旬、全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技 ○8月下旬、飛込：日本選手権	
9月	○9月初旬、飛込：日本選手権 ○9月中旬、国民スポーツ大会	
10月	○11日（土）飛込：県新人	※10月～3月は休日等を使い、合宿を行うこともある。
11月		
12月		※12月下旬合宿
1月		※1月上旬強化練習会参加
2月		※2月下旬強化練習会参加
3月	○3月下旬、飛込：翼ジャパンダイビングカップ兼国際大会派遣選手選考会	